



2011-12年度 山口会長テーマ

『貴方が動けば 何かが変わる』

2月：世界理解月間

第1801回例会プログラム

2012年2月1日(水) くずはゴルフ場 3F

今日の歌♪

「奉仕の理想」
 奉仕の理想に
 集いし友よ
 御国に捧げん
 我等の業
 望むは世界の
 久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ
 我等のロータリー

- 12:40開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング
「奉仕の理想」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告・他

卓話「イタリアのレッジョ・エミアの
 幼児教育について」
 岡山量正 会員

- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
 <定例理事会>
 山口(伊)、北川、初木、三木
 小西、高島、岩本、國田、畠仲
 中野、日野、上山、山中

今後の予定:

2/8 (水)	・外部卓話 NPO法人タイ国日本語教育環境支援プロジェクト 理事長原田義之様 ・被選理事会
2/15 (水)	・卓話「老人ホームの選び方」 田中一眞会員
2/22 (水)	・卓話 嶋田愛親会員

今日は何の日??

* 2月 * February:

贖罪の神フェブルウス(Februus)を祭るフェブルアリア(Februalia)という祭りから来た言葉。

【異称】如月(きさらぎ)

寒さのために、さらに衣を着ることから「着更着」「衣更着」から転じたという説。また「時気(寒気)更に来る」という「気更来」から来たという説もある。

月	日	3分間スピーチ
2	1	
	8	中村会員
	15	中谷会員
	22	
3	29	西田会員
	7	岡山会員
	14	重田会員
	21	嶋田会員
	28	嶋中会員

2月の花「うめ」

花言葉：高潔な心・忠実・気品
 澄んだ心・忍耐・独立

またウメには災難を払う力があるとされ、屋敷の鬼門にウメを植える習慣があったそうです。平安時代にはこのウメを「ムメ」と表記する書物が多いことから、これが別名となったともいわれます。



会長の時間



残る会長の任期は小高い丘を登るのみとなりましたが、地区からの要請もあり、次のお願いを申し上げます。

1. タイ国への支援

同国の水害被害は、報道機関の消息が絶えてからも、なお、厳しい様に窺われます。鉄道は寸断されたままの現在国状に鑑み、引き続き支援の寄付をお願いします。

2. RI国際大会の出席

本年5月には国際大会がタイ国で開催されます。出席の予約につきましては、登録料が3月1日までは195ドル、

それ以降は245ドルになります。50\$程度値引きの利点もありますので、会員皆様の出席をお勧めいたします。

3. 社会奉仕の地区補助金

東日本災害などへの援助事業については、2回目の案件についても、補助の対象となるので積極的行動の実現を期待します。

卓話「原田義之さんと輝く瞳に会いにいきました」



西田英夫 青少年交換委員長
当社の主要取引先である、自動車メーカーや自動車部品メーカーは、昨今の円高・グローバル化の流れから欧米・欧州だけでなく、タイ・中国をはじめとする東南アジア地域に工場を建設し、現地調達・現地生産のスピードが加速しています。そのような状況のなかで、当社も海外拠点を新規に立ち上げる必要に迫られました。

小生は昨年、新たな海外進出先を求め、インド・インドネシア・タイの3カ国を順次訪問し、もっともリスクが少なく、短期間で立ち上げる事が出来る国を検討した結果、最終的にタイ国南部のラヨン県を選定しました。

しかし近年、急激な工業化が原因で、バンコクから南部のチョンブリ県・ラヨン県に到るまでの工業地域では、慢性的な人手不足が続いており、良質な人材を確保する事が困難な状況

です。

そのような状況の中で、一昨年くずはRCの外部卓話としてご来訪頂いたJALLET(NPO法人タイ国日本語教育環境支援プロジェクト)の、代表者である原田義之氏をご紹介頂きました。原田氏はタイ北部のチェンライ県で、少数民族である「アカ族」の教育支援を中心に活動をされています。併せて現地の高校で、日本語の教育や日本文化の紹介や交流を通じて日泰交流を図られており、現地の教育機関と太いパイプをお持ちです。

そして昨年、原田氏と現地のアカ族支援活動の代表をされているアリヤ氏らと共に、アカ族の支援施設「夢の村」を訪問し、アカ族の子ども達にカレーの炊き出しと、支援金の寄贈、さらに勉強のための筆記用具も不足しているとお話したので、筆箱やノート等も寄贈してきました。



また原田氏より、現地の工業高校や大阪螺子(タイランド)の日本語の通訳となるスタッフをご紹介頂き、当社のタイ工場プロジェクト推進に大きく貢献して頂いております。

今後も当社としては、工場立ち上げだけでなく、アカ族の支援を中心に地域貢献を出来る限り継続して行きたいと考えております。また2月8日には再度、原田氏が当クラブに外部卓話の為にご来訪されます。その節には、皆様の温かい支援をお願いし小生の卓話とさせていただきます。



❀ I. M



**2011～12年度RI2660地区
 第3組インターシティーミーティング 開催**

去る1月28日(土)、四條畷市市民総合センターにおいて2011～12年度RI2660地区第3組インターシティーミーティングが開催されました。

今年度は「健康と防災・すべての奉仕活動は健康から!!」をテーマに木下歯科医院長木下桂様より「我が国の歯科技術の実態と現状について」、四條畷市防災アドバイザー村上博様より「災害から何を守るかー北河内7市周辺に予想される主な災害ー」の講話がありました。その後、四條畷市消防署チームによる「知っておこうADEの実技指導」がありました。

<出席者>

原田、初木、畠仲、岩本、駕田、金森、北川、北村
 小西、國田、宮田、橘 高島、辻村、上野、上山
 山口(伊)、山中、米田 19名

**2月は一世界理解月間
 (World Understanding Month)**

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日は**ロータリーの創立記念日**です。

よって2月は「世界理解月間」と指定されています。この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、**国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。**

さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

NIKONIKO

ニコニコ箱	合計 ￥42,473	累計 ￥846,491
-------	------------	-------------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略)

- * 写真を頂いて! 駕田 毅
- * 家族会の写真を頂いて 今中七郎
- * 卓話の機会を頂きありがとうございました 西田英夫
- * 永らくの欠席のおわびに 嶋中完治
- * 年越し家族例会の写真をたくさん頂いて 藤原和彦
- * 第1800回例会に健康で出席した喜びに 高島叔孝
- * 少なくともすみません 小林正彦

第1800回例会出席報告(1月25日)		
総会員数	出席者	出席率
56名	37名	71.15%
第1797回 例会補正後		出席率 74.00%
メーク 1名	欠席 12名	除外 7名

おめでとうございます!

2月 祝入会記念日 2月 祝お誕生日

- 田中太一朗会員 (S63年) 日野守之会員 (5日)
- 中西庸夫会員 (H6年) 西田英夫会員 (15日)
- 木崎信也会員 (H19年) 吾郷泰廣会員 (17日)
- 足立恒雄会員 (20日)
- 川島吉博会員 (22日)
- 南 武 会員 (24日)
- 重田恵年会員 (25日)



2012年2月
ロータリーレート 1\$=78円

◎本日の配布物

- ①ロータリーの友2月号
- ②財団確定申告用寄付金領収証及び
財団税額控除に係る証明書
- ③米山特別寄付確定申告用領収証
- ④抜萃のつづり その七十一

◎本日の回覧物

- ①ガバナ一月信2月号

◎地区行事等出席予定

- 2/1地区社会奉仕委員会 初木
- 2/4社会奉仕委員長会議 初木、國田
- 2/8子ども110番安全外灯贈呈式 山口(伊)、初木、日野

「遠き道展 -伝統からの飛翔- 日本画のゆくえ」

森賢司会員が代表を務める「遠き道展 -伝統からの飛翔- 日本画のゆくえ」が平成24年1月2日(月)～2月26日(日)の間、茨城県天心記念五浦美術館にて開催されております。

<森会員からのメッセージ>

皆様、ご心配をおかけいたし申し訳ありません。
今、回復途中でありますので是非今しばらくお時間を頂戴
いただけますように宜しくお願いいたします。

森賢司



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
会 長 山口伊太郎
広報委員長 多田 利生

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125
FAX 072-855-5180
Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/